

## 【開催終了報告】令和5年度 家庭教育推進大会

『子どもまんなか社会』での幸せ子育てのコツ  
講師 玉川大学教育学部教授 大豆生田 啓友 さん

11月23日(木・祝)家庭や地域の教育力を高めることを目的に「家庭教育推進大会」を別府市公会堂で開催しました。

1部講演会では、マメ先生こと大豆生田 啓友先生(玉川大学教育学部教授)をお迎えしてご講演いただきました。大事なことは子どもの気持ちを大切にすること、悩んでいるのはあなた一人じゃない、子育てをすることはそれだけで十分頑張っている！というマメ先生のあたたかい言葉に気持ちが楽になったという声がたくさん寄せられました。子育てで何が大切なのかを改めて考えさせられる講演会となりました。



2部交流会は、子育て Labo のメンバーによる司会で進められ、子育て世代の保護者やボランティア活動に携わる世代の異なる人たちがグループになり子育てについてのおしゃべりタイム。最後にマメ先生への質問コーナーもあり、和やかな雰囲気の中、会を終えることができました。



参加された方々の感想の一部を掲載します。

○小さい子はいないので…と思いつつ参加しましたが、子どもとか大学生だとか関係なく、先生の話は感動しました。最初から子育てを思い出して涙をガマンするのが大変でした。すすく子育て、見てみようと思いました。今からでも遅くない子育て続けたいです。ありがとうございました。

○もっとたくさんの人に聞いてもらいたい。すてきなお話でした。第1部は笑いと涙が止まらなかった。本物のマメ先生に会えて嬉しかった。

○15年ほど前玉川大学の幼稚園の見学をさせて頂き、豊かな保育に感動し、大豆生田先生の本を読んでいました。子どものつぐやきに気づき、それを拾いあげる保育をこれからも大切にしていきたいです。

○本当に参加できて良かったです。これからすぐに実践できそうなことばがたくさんありました。母として気が楽になり救われ、保育士としては改めて遊びの大切さを感じました。

○すばらしかった。親もがんばっているし、完璧な人間はいないということで楽になった。

○子育てが終わり孫と向き合う日々が続いている中、久しぶりに先生(テレビではない)のお話を聞き「そう、そう」と笑いながら聞くことができました。隣の家に遊びに来る小さいお子さんとも遊んでみたいと思いました。

○子育てしているというだけでがんばっていると言われてうれしかったです。悩みはつきませんが、自分の機嫌をとりながら、ほどほどな親になれたらと思います。

○今日の先生のお話を聞いて、まさに心がワクワクしました。笑って、泣いて心がゆさぶられ、洗われた時間でした。本当にありがとうございました。

○子どもだけでなく大人にとっても「人育て」に重要なお話でした。「いくつになっても育つ」という言葉に象徴されています。「否定からは入らない」毎日実践したいと思いました。

○子どもにとって何が大切か、子どもを育てる親にとって何が大切かを改めて考えることができました。自分に何ができるかも考えていきたい。

○貴重なお話をお伺いできありがとうございます。乳幼児期の大変なときを思いだしなから、聞いていました。身近に出産したばかりのママがいるので、少しでも力になれるように一緒に子育てしている気持ちで支えたいと思いました。

○1才2ヵ月の子どもの母です。子育てに対する肩の荷が下りたような感じがしました。ありがとうございました。

○お母さんは十分頑張っている。これからは地域で子どもを育てましょう。という言葉が心に響きました。祝日の開催だったので、子どもたちも園、学校が休みのためzoomでの参加となりましたが参加してよかったです。すばらしい先生の貴重なお話だったので、次回はもっと多くの方に参加して欲しいです。

○今は中学生ですが、発達障害のある長男が小さかった頃の子育てが上手くいかなかったことを思い出しました。そして、その頃「すすく子育て」を見て救われていました。今日再び、大豆生田先生の言葉に救われた気持ちです。私は3人の子どもの母であり、また障害を持つ子どもを支援する仕事をしています。今日、私が救われたような体験を、支援している親子にも感じて貰えるような支援をしたいと強く思いました。ありがとうございました。

○講演を拝聴する中で、印象的だった言葉を紹介します。保育園の散歩を例に話された内容で、あと少しで園児が疲れて動かない時、選択できる声掛けをする。前向きな。すると達成できた園児は、やったぞ感から、意欲へ繋がっていく。我々保護者も、教職員も、それを実行し、街全体がわくわくしていく。昨今、地域に若い人が活動しない、学校が協力しない、保護者が…と、お互いを『してくれない』とばかり感じる意見を良く伺うが、巻き込んで、わくわくするPTA活動をしていきたいと感じました。

○非認知能力を育てることの大切さ、子どもの安全基地でいれる親でありたいと思いました。貴重なお話ばかりで、楽しく聞かせて頂きました。